

学校説明会 要予約

詳しくはHPをご覧ください。

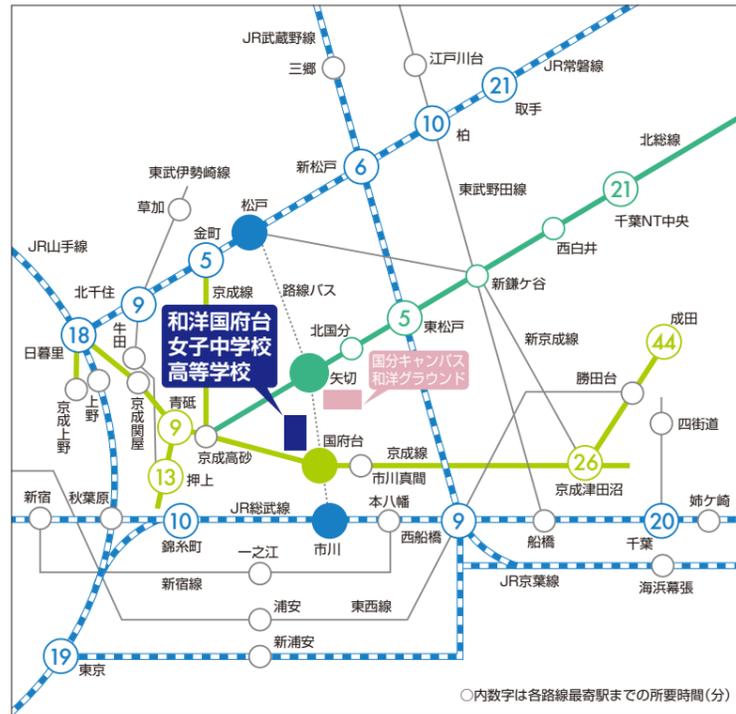
9/26 (土) 11:00~ 11/14 (土) 10:00~ 11/21 (土) 10:00~ 11/28 (土) 14:00~

オープンスクール 要予約

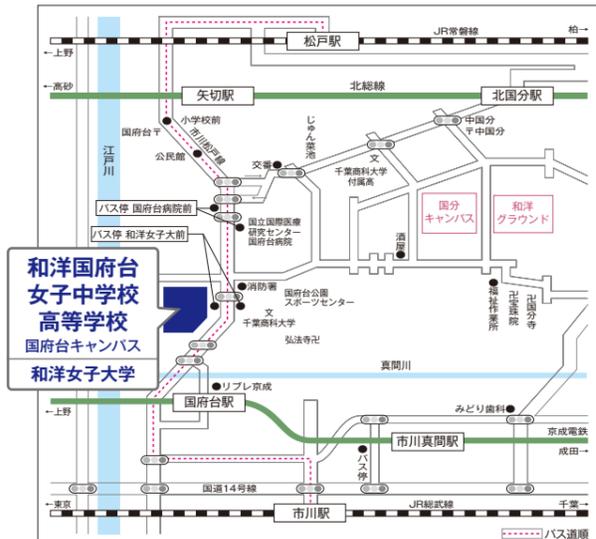
当日は全体説明会をはじめ、さまざまな体験講座を開催します。

8/22 (土) 13:30~ 9/26 (土) 13:30~

路線マップ



周辺マップ



- 【路線バス】(松11系統)
- JR「市川駅」北口 京成バス①番(松戸営業所・松戸駅行き) 約10分「和洋女子大前」下車
 - JR「松戸駅」西口 京成バス①番(市川駅行き) 約20分「和洋女子大前」下車
 - 北総線「矢切駅」京成バス(市川駅行き) 約7分「和洋女子大前」下車
- 【徒歩】
- 京成本線「国府台駅」 徒歩約9分

アプリをダウンロードし学校の様子をご覧ください。

スマートフォン、タブレット端末をお持ちの方は、ARアプリ「COCOAR2」をインストールし、表紙をアプリからスキャンすると、学校の様子を動画で見ることができます。

COCOAR2(ココアル2)アプリのインストール方法

iOS端末の方

AppStoreから[COCOAR2]を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOAR2のダウンロード画面につながります。



Android端末の方

Google Playから[COCOAR2]を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOAR2のダウンロード画面につながります。



2022年、創立125周年を迎えます

和洋国府台女子高等学校

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
TEL.047-371-1120 FAX.047-371-1128

<https://www.wayokonodai.ed.jp>



2021 Guidebook

WAYO KONODAI Girls' High School



和洋国府台女子高等学校

和洋国府台女子高等学校では教育理念「凛として生きる」を掲げ、学校改革を進めています。
女子教育と主体的学習を2本の柱として、
心と知をバランスよく育成する3年間の教育カリキュラムを設定しています。
変化する時代に対応するためにICTの活用、探究型授業などを積極的に取り入れ、
日本人が大切に受け継いできた心や振る舞いを茶道や礼儀作法を通じて学びます。
また、学力向上と難関大学進学を目指し、
自己管理手帳や読書の時間、自習室や受験特訓講座の充実をはかっています。
進学指導ではこれまでの取り組みに加え、
今年度より受験特訓講座に予備校講師を招聘し、難関大学受験対策をより一層強化しました。
価値観が多様化した社会の中で、
自分の生き方を自分の意志で決めることができるように
「和洋コース」「特進コース」「進学コース」の3コースを設置しています。
和洋で学び、様々な経験を積み、自分の中に価値観や美意識を育むことで、
将来人の役に立ち、一人ひとりが幸せを感じ「凛として生きる」ことができるように、
すべての教員が全力で見守り支えます。



和洋国府台女子中学校高等学校
校長 宮崎 康

りん 「凛として生きる」

- 1 周囲に対する思いやりと物事に挑戦する逞しさをもつ
- 2 自らを律し、礼儀正しく品格をもつ
- 3 文化を尊重し、豊かな表現力をもつ

Education 和洋の学び

切り拓いてゆくもの 未来に通用するアカデミックスキルを養成

社会が急激に変化していく時代に求められるのは、自ら調べ答えを見出し、それを多様な人々に伝える力。そして論理的思考力や協働力、世界とのコミュニケーション力も不可欠です。本校では高大連携で高度なアカデミックスキルを習得しながら、探究型の学びを推進しています。

WIQ

Wayo Inquiry

和洋の探究型学習WIQ

WIQとは「答えが一つだけではない課題に取り組む」和洋の探究プログラムを表しています。大学と連携し、自ら学び研究し答えを導き出す探究力を身につけ、地域や企業との接点を活用して問題解決型学習を推進します。



1年 | 探究基礎Ⅰ 大学教員の出前授業・講演

2年 | 探究基礎Ⅱ 大学教員のTeam-Teaching

3年 | 総合探究 大学が持つ社会との接点を活用

大学の学びへ

基礎学力

自ら学び、研究し
答えを導き出す力

その答えを多くの
人に共有する力

新しい社会で生き抜く学力

ICT

ツールとして活用するICT

探究型の学習に欠かせないICT。一人1台のPCを用い、情報を取捨選択する眼を養う調べ学習、情報のデザインやプレゼンテーション、グループワークなどを日々実践し、ICTをツールとして使いこなす能力を身につけます。

Global



研修や留学で異文化に触れ、世界に目を向ける

オーストラリアの姉妹校と提携し、夏休みに2週間の語学研修と、2ヵ月間の交換留学を毎年実施。ホームステイや姉妹校でのレッスンの中でオーストラリアの文化に触れ、交換留学生との交流などを通して国際理解を深める貴重な機会になっています。文化研修は英国とイタリアを隔年で目的地とし、高1・高2の希望者を対象として3月に実施しています。ネイティブ教員による英会話指導、テーマごとの探究学習など事前学習も充実し、研修をさらに有意義なものにしています。

	対象学年	実施期間	費用(概算)	姉妹校・見学地他
オーストラリア語学留学	2年生	夏休み 2週間	約540,000円	St.Hilda's
	2年生	7月下旬~9月下旬	航空運賃のみ負担	St.Margaret's
ヨーロッパ文化研修	1・2年生	春休みに実施	約440,000円	
カナダ留学	1・2年生	1月下旬から1年間	約2,500,000円	※単位取得可

※変更になる場合があります。



和洋の
ネイティブ
教員



ネイティブ教員の丁寧な指導で4技能を磨く

グローバル化が進み、英語を仕事や日常生活で使う機会はこれからますます増えていくと予想される時代。本校では、大学入試はもちろん、その先の人生において役立つ英語力の育成を目指しています。授業ではネイティブ教員と連携して、プレゼンテーションやエッセイライティングなども取り入れ、4技能をバランスよく伸ばします。また、英検やTEAPなどの資格取得を奨励し、サポートも充実。2019年3月の卒業生の英検実績では、30%が2級、83%が準2級、準1級にも5名が合格しました。

受け継いでゆくもの 日本文化から学ぶ教養と品格



和の心は、相手がいってこそ成り立つもので、そこには深い対話があります。生きていく上で核となる美意識や価値観を持ち、国際化時代に不可欠なアイデンティティや文化的な基盤を育むために、時代を超えて通用する教養と品格を「日本文化」を通して身につけます。

茶道

茶室で作法を学び、思いやりの心や日本女性としての素養を身につけます。

礼法

礼儀作法や、その場に適したふるまい、食事の作法を学びます。



コースについて Q & A

Q 最適なコースを選ぶために、各コースの特長を教えてください。

A 「和洋コース」はすべての教科で探究型の授業を行います。高校卒業後は和洋女子大学で学ぶことを前提としているため、高校在学中から自己の興味や関心を追求できるカリキュラム編成にしています。さらに在学中に和洋女子大学の講義を受講し単位を取得することによって、和洋女子大学入学後はインターンシップや海外留学の時間を作ることができます。

A 「特進コース」は国立大学・難関私立大学を目指すコースです。模試や定期テストの徹底した分析から一般入試で合格できる確かな学力を育み、難関大学進学へ向けて一人ひとりを手厚くサポートします。

A 「進学コース」は一人ひとりの進路志望に柔軟に対応できるように、多様な選択授業を設けています。また、日々の学習の積み重ねによって、充実した学校推薦型選抜制度や和洋女子大学内部推薦制度を利用することができます。

Courses 将来像に合致した学びで進路を拓く3コース編制

和洋コース

和洋女子大学と接続し「7年制共育プログラム」で専門的に学ぶ

和洋女子大学への進学を前提としたコースです。高大を接続し、7年間で探究型の深い学びに取り組み、アカデミックスキルを習得する独自のカリキュラム。高校時代から大学生と共に学び、大学入学後は履修単位に認定されるため、専門の研究や資格取得はもちろん、留学や社会貢献、インターンシップなどにも余裕をもって挑戦できます。



高校で先取りする大学の科目概要

科目群	内容
和洋アビリティーズ	アカデミックスキルを身につける
人文科学系科目	人文科学領域の教養を深め、人とコミュニケーションできる心を育てる
社会科学系科目	社会科学領域の基礎を学び、社会に参加して貢献できる力をつける
生活科学系科目	生活科学領域の基礎を学び、家政学や自然科学を理解し活用できる力をつける
人間科学系科目	人間科学領域の基礎を学び、人の心や健康を育てる力をつける

和洋コース生のための大学特別プログラム

特別プログラム	概要
語学・海外留学	短期間で語学力をつける 現地語で授業が受けられる語学力を有する大学プログラム
社会貢献	国内、海外における社会貢献活動を通じて成長するプログラム
インターンシップ	協定を結ぶ企業、自治体のインターンシップ 研修プログラム
和洋PBL*	和洋女子大学で地域、企業、行政と展開する PBLに参加し自ら考え行動する力を育成

*PBLとはProblem-based Learningの略で、日本語では課題解決型学習や問題発見解決型学習などと訳されています。知識の暗記などのような受動的な学習ではなく、自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法のことを指します。



大学教員に学ぶ探究型学習

大学教員によるゼミ形式の授業など、高大連携の探究型の学びでアカデミックスキルを養成。社会人になってからも役立つ大学生レベルの思考法やプレゼンテーション力を身につけます。

2年次から大学の科目を先取り

2年次から大学の科目を履修し、大学での基礎的学習を先取りします。早期から専門分野に触れることで適性が見極めが可能になり、将来像が明確になるため、研究や資格取得も主体的に取り組むことができます。

高校での履修を大学で単位認定

高校時代に履修した科目は、大学入学後に履修単位として認定されます。大学での学びに時間的な余裕が生まれるため、海外留学や社会貢献、産官学連携のPBL*プログラム、各種資格取得などに挑戦できます。

全員が和洋女子大学へ進学可能

7年制の共育プログラムとなっているため、全員が和洋女子大学の希望する学部学科に進学できます。ただし国家資格等の取得を目指す学科(看護・健康栄養・こども発達)には一定の基準が設けられています。

カリキュラムの特長

大学レベルのアカデミックスキルを習得

和洋女子大と連携しアカデミックスキルを高校の授業に応用。課題設定、情報收拾、分析、結論に至る論理構成、そして論文作成の各プロセスで、大学の研究力と高校の指導力を発揮して探究力を育成、未来に求められる力を養います。

全教科で探究型授業を展開し「考える力」を育成

週2時間の「探究」の授業以外も全教科で探究型の学びを展開。知識の蓄積ではなく、知識をどう生かし新しい価値を生み出すか。そしてそれを広く伝えるためにはどうするか。そのような未来を生き抜くための力を日々磨きます。

大学教員と学ぶ「探究基礎」「総合探究」

1年次では言語技術とともに課題発見力やプレゼン力を磨き、3学期から大学教員のゼミ形式授業になります。2年次はスタートからゼミ形式でより高度なテーマを追求。3年次ではSDGsからテーマを選んで研究し論文に仕上げます。

希望により、2年次から進学コースに変更することができます。
特進コースの人数が定員に達していない場合、1年次に試験を受け2年次から特進コースに変更することができます。

■カリキュラム

教科	科目	1年	2年	3年
国語	国語総合	5		
	現代文B		3	3
	古典B		2	3
	国語演習			
地理	世界史B	4		
	日本史B		4○	
歴史	地理A		4○	
	地理B		4○	
	日本史演習			
公民	世界史演習			
	現代社会			
	倫理			2
	政治・経済		2	
数学	公民演習			
	数学I	3		
	数学II		4	
	数学III			
	数学A	2		
	数学B			
	数学演習			
数学IIB演習				
理科	物理基礎		2	
	物理			
	化学基礎	2		
	化学			
	生物基礎	2		
	生物			
保健体育	理科演習			
	化学演習			
	生物演習			
	体育	2	2	3
芸術	保健	1		1
	音楽I	2*		
	音楽II		2☆	
	美術I	2*		
	美術II		2☆	
	書道I	2*		
	書道II		2☆	
芸術表現				
外国語	コミュニケーション英語I	4		
	コミュニケーション英語II		4	
	コミュニケーション英語III			5
	英語表現I	2		
	英語表現II		2	2
家庭	英語演習			
	英語研究			
	家庭基礎			
	家庭総合		2	2
情報	ファッション造形基礎			2◆
	フードデザイン			2◆
探究	社会と情報	2		
	探究基礎I	2		
	探究基礎II		2	
大学	総合探究			2
	H	1	1	1
合計		34	34	34

マークのついた科目は、同一マークで選択

特進コース

実力を最大限に伸ばし、国公立大・難関私大合格を実現

難関大学への現役合格を目指す生徒が学ぶコースです。週2回の7時間授業など、十分な学習時間を確保して実力を養成。受験に関する研究・分析・対策を行う「受験専任教員チーム」と教科教員、担任が一丸となって、一人ひとりに最適な受験対策を推し進め、GMARCH以上の難関大学合格をサポートします。



特進コース主な合格実績(2019年度)

国公立大学	私立大学				
千葉大学(1)	早稲田大学(4)	立教大学(4)	文教大学(1)	千葉工業大学(5)	医療創生大学(1)
東京藝術大学(1)	慶應義塾大学(1)	法政大学(2)	専修大学(2)	麻布大学(1)	国際医療福祉大学(1)
	上智大学(3)	成蹊大学(2)	神田外語大学(3)	北里大学(1)	明治薬科大学(1)
	明治大学(2)	成城大学(1)	獨協大学(2)	帝京大学(1)	東洋大学(2)
	青山学院大学(2)	明治学院大学(2)	東京農業大学(1)	東邦大学(5)	和洋女子大学(6)

※()は合格人数



受験専任教員チームが一人ひとりを徹底サポート

専任教員で構成するチームが、さまざまな角度から「大学受験」を研究。模試結果の推移など生徒一人ひとりの情報を共有し、個性と志望を踏まえながら最適な受験サポートと学習サポートを徹底して行います。

週36時間の充実の授業で教養を深め、確かな実力を養成

週2回の7時間授業など、十分な授業時間を確保。探究型学習で知性を磨きながら、主要科目を中心として進捗・深度ともに高度な授業を展開。3年次には充実の演習科目で、大学受験に向けて応用力を高めます。

1日10時間の勉強合宿など一丸となって第一志望大学合格へ

夏休みに実施する勉強合宿にはクラス全員で参加。自学自習の習慣を身につけ、学力とともに忍耐力や向上心も育みます。受験は団体戦。仲間と切磋琢磨しながら、一丸となって難関大学の現役合格を目指します。

カリキュラムの特長

自学自習の習慣を確立し、高度な演習で学力を養成

入学後の1年間で、自学自習の学習習慣を確立。週36時間の十分な授業時間の中で、高度な演習に取り組みながら、目的意識・問題意識を持って自己実現に向けて努力していきます。

文系・理系とも少人数制で大学受験に向けて応用力を強化

2年次から、文系・理系それぞれの進路に合わせたクラス編成に。受験専任教員チームを中心に、大学入試の傾向を分析・研究した指導で、初見問題にもしっかりと対応できる応用力の強化を図ります。

3年次には演習で真の実力を培い、大学合格に向け、個別にサポート

徹底した演習中心の授業を展開し、国公立大学および難関私立大学入試で求められる真の学力を培います。生徒一人ひとりの成長を見守りながら、合格まで学習面・生活面ともに適切にサポートしていきます。

「探究」の成果を様々な場でプレゼンテーション

「探究」では様々な課題に挑戦します。たとえば2019年度は証券会社と提携し、「株の力」をテーマにグループワークで新聞広告を制作。その成果を本社でプレゼンテーションしました。

3年間コース変更はできません。

カリキュラム

教科	科目	文系			理系	
		1年	2年	3年	2年	3年
国語	国語総合	5				
	現代文B		3	3	2	2
	古典A				2	
	古典B		3	2		
地理・歴史	世界史B	5				
	日本史B		5○			
	地理A				2	
	地理B		5○			
公民	日本史演習			4□		
	世界史演習			4□		
	社会研究					
	現代社会				2	2
数学	倫理				2	2
	政治・経済				2	2
	公民演習			3▽		
	数学I	4				
理科	数学II		5		5	
	数学III					5
	数学A	2				
	数学B		2		2	
保健体育	数学演習			3▽		3
	数学IIB演習					
	物理基礎		2		2	
	物理					6△
芸術	化学基礎	2				5
	化学					
	生物基礎	2				6△
	生物					
外国語	理科演習			3○		
	化学演習					3◇
	生物演習					3◇
	体育	2	2	3	2	3
家庭	保健	1		1		1
	音楽I	2*				
	音楽II					
	美術I	2*				
情報	美術II					
	書道I	2*				
	書道II					
	芸術表現					
探究	コミュニケーション英語I	4				
	コミュニケーション英語II		5		5	
	コミュニケーション英語III			4		4
	英語表現I	2				
H R	英語表現II		2	2	2	2
	英語演習			2		2
	英語研究			3○		
	家庭基礎		2		2	
合計	家庭総合					
	ファッション造形基礎					
	フードデザイン					
	社会と情報	2				
H R	探究基礎I	2				
	探究基礎II		2		2	
	総合探究			2		2
	総合探究				2	2
H R		1	1	1	1	1
合計		36	36	36	36	36

マークのついた科目は、同一マークで選択

進学コース

充実した高校生活を送り、多様な入試制度を活用し希望の大学へ

充実した高校生活と大学受験を両立したい生徒のためのコース。部活動や海外留学など多様な経験を生かし、総合型選抜・学校推薦型選抜で大学進学を目指す生徒が多いのが特徴です。高大連携の高度な探究型の学びでこれからの時代に求められるアカデミックスキルを養成すると同時に、2年次からは文理別クラスで大学受験を視野に入れた授業を展開。各種講座も活用し、一般受験にも十分な実力をつけます。



高大連携の探究型学習で次代のスキルを習得

探究型の授業で言語技術やプレゼン法、論文、ICTなどのアカデミックスキルを養成。問題解決型の学習も特長です。多様な経験や成果物を手にできるため、総合型選抜・学校推薦型選抜で大学進学を希望する生徒にも適しています。

適切なペースで基礎学力を育み、課外活動も充実した高校生活に

部活動や語学研修など、充実した高校生活を送りながら、将来の夢を実現するために必要な学力と豊かな人間性を養成。入学後の英語・数学のリメディアル教育をはじめ、適切なペースで基礎学力を徹底します。

こまやかな学習サポートで多様な大学入試に対応

2年次から、文系・理系それぞれの進路に合わせたクラス編成で、大学受験を視野に入れた授業を展開。早朝・放課後補習を計画的に実施し、校内の各種講座も活用しながら確かな実力を養成します。

カリキュラムの特長

中学での既習内容を確認し基本事項を徹底的に定着

中学で習った内容を確認し、学習内容を繰り返しテストし定着させるスパイラル学習で基本事項を確実に習得。英語表現は、少人数制のクラス編成で、一人ひとりに合った指導を行います。

進路別に文系・理系に分かれ受験を意識した授業を展開

2年次から、文系・理系別のクラス編成で受験対策に重点を置いた授業を展開。それぞれの進路に合わせて、選択科目で主体的に学習を進めます。英語表現は引き続き少人数制クラスで実力を伸ばしていきます。

様々な入試制度を視野に多彩な演習とサポートを徹底

一般受験はもちろん、総合型選抜・学校推薦型選抜など、一人ひとりの志望に合わせて、こまやかな指導とサポートを徹底。3年次には多彩な演習科目で応用力を磨き、夢の実現を後押しします。

探究型授業でアカデミックスキルを習得

週2時間の「探究」の時間以外にも、教科を横断して探究型の授業を展開。個性豊かなクラスメイトとのグループワークやディスカッションは多様性を理解する機会になり、社会への視野も広がります。

特進コースの人数が定員に達していない場合、1年次に試験を受け2年次から特進コースに変更することができます。

和洋コースの1日



カリキュラム

教科	科目	文系			理系	
		1年	2年	3年	2年	3年
国語	国語総合	5				
	現代文B		3	3	2	2
	古典B		3	2		
	国語演習			3		4★
地理・歴史	世界史B	4				
	日本史B		4○			
	地理A				2	
	地理B		4○			
公民	日本史演習			4□		
	世界史演習			4□		
	社会研究			4□		
	現代社会				2	
数学	倫理		2			
	政治・経済		2			
	公民演習		4□			
	数学I	3				
理科	数学II		4		5	
	数学III					2
	数学A	2				
	数学B			4▽		3
保健体育	数学演習					4★
	数学IIB演習					
	物理基礎		2		2	
	物理					
芸術	化学基礎	2			5	
	化学					
	生物基礎	2				5
	生物					
外国語	理科演習					3●
	化学演習					3●
	生物演習					
	体育	2	2	3	2	3
家庭	保健	1		1		1
	音楽I	2*				
	音楽II		2☆			
	美術I	2*			2☆	
情報	美術II				2☆	
	書道I	2*				
	書道II		2☆			
	芸術表現			4▽		
探究	コミュニケーション英語I	4				
	コミュニケーション英語II		5		5	
	コミュニケーション英語III			5		4
	英語表現I	2				
H R	英語表現II		2	2	2	2
	英語演習					2
	英語研究			4▽		4★
	家庭基礎					
合計	家庭総合		2	2	2	2
	ファッション造形基礎					
	フードデザイン					
	社会と情報	2				
H R	探究基礎I	2				
	探究基礎II		2		2	
	総合探究			2		2
	H R	1	1	1	1	1
合計	34	34	34	34	34	

マークのついた科目は、同一マークで選択

学校推薦型選抜大学一例(2019年度実績)

□文系・芸術

- 上智大学(文)
- 学習院大学(文)
- 法政大学(社・経)
- 日本女子大学(文・現代教養)
- 成蹊大学(文・法・経)
- 明治学院大学(文・法・経・社)
- 武蔵大学(人文)
- 駒澤大学(法)
- 東洋大学(文)
- 獨協大学(外・法)
- 日本大学(法・経)
- 神田外語大学(外)
- 津田塾大学(学芸)
- 東京女子大学(文)
- 日本女子大学(文・人間社会・家政)
- 学習院女子大学(国際文化)
- 白百合女子大学(文・人間総合)
- 女子栄養大学(栄養)
- 聖心女子大学(文)
- 武蔵野音楽大学(音楽)
- 女子美術大学(芸術)

□理系

- 東京理科大学(理・基礎工学)
- 学習院大学(理)
- 工学院大学(建・先進工・情報・工)
- 東京都市大学(都市生活・メディア・環境・理工・建・情報・人間)
- 東京電機大学(工・理工・システムデザイン・未来科学)
- 東京農業大学(生物産業)
- 芝浦工業大学(工・システム理工・デザイン工)
- 成蹊大学(理工)
- 東邦大学(理・健康科学)
- 東洋大学(理工・生命科学)
- 日本大学(生産工・薬・松戸歯)
- 北里大学(看護)
- 東京女子医科大学(看護)
- 帝京大学(医療技術・理工)
- 日本獣医生命科学大学(獣医)

進学コースから和洋女子大学へ

内部推薦制度と併願制度

進学コースから和洋女子大学への進学を希望する生徒のために、内部推薦制度と併願制度を用意しています。内部推薦制度は、各学部で決められた評定基準を満たしていることが進学の条件です。

併願制度は外部の大学を一般受験したい生徒のための制度で、内部推薦資格を維持したまま他大学の受験が可能。単願の場合より推薦基準が上がりますが、安心して一般受験に挑戦できると多くの生徒に活用されています。

Career 大学の先にある未来も重視した進路サポート



自分自身と向き合い、個性や価値観に適した未来を探究するキャリア教育を実践しています。生徒一人ひとりの適性や将来像を尊重したうえで、もっとも適した進路を共に考え、そのための準備をどう進めるべきか多角的にアドバイス。大学受験の対策と並行し、課題発見力や解決力、忍耐力など社会で求められる能力も養成します。

高1 【将来像の確立】 将来への提案・自らの可能性を探る					高2 【主権者としての自覚】 進路の決定・自己の社会化					高3 【自己実現に向けての挑戦・凛として生きる】 決めた進路の実現・最高学年としての自覚的行動						
1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期
主なテーマ ・大学を知る オープンキャンパス参加 ・文理コースの選択					・大学調べ(発表会) オープンキャンパス参加 ・第1志望校届けを書く(志望理由書作成)					・学費や受験費用を確認(浪人は?地方は?) ・併願校調べ/受験方式の決定/スケジュール表作成 ・自己実現に向け高校卒業後の学習計画を意識する 大学の3ポリシーを熟知する(特にアドミッションポリシー)						
・文理内容について理解する ・資料の見方や受験について理解する ・オープンキャンパスや説明会に参加する ・予習・授業・復習のサイクルを充実させる ・起床・学習開始・就寝時間を固定 ・夏期講座で実力の向上を図る					・面談などを通して進みたい分野を考える ・文系・理系、国公立大・私立大の決定 ・基礎学力の養成(苦手科目をつくらない)					・地歴公民、理科の選択も検討する ・次年度に向けての改善点を把握する						
・大学の学部・学科と職業との関係を理解 ・進学説明会、大学個別ガイダンス等を通して情報を収集する ・自分にあった効果的な学習スタイルを確立する ・面談を通して受験の意識を高める(受験校を絞る) ・オープンキャンパス等で得た情報を整理する ・夏期講座を通して受験問題にも慣れる					・大学で学びたい専門的な分野を絞り込む ・反復学習で抜けや漏れをなくす努力を怠らない					・本格的な受験勉強を意識し始動する ・1年後の受験をシミュレーションする ・受験生の集会などを通して3年0学期始動						
・模試などを基に大学・学部・学科を決定する ・受験校の受験方式・日程を十分考慮する ・基礎基本以外の問題にも対応する力をつける ・模試を積極的に受け、実践力を鍛える ・面談・進学説明会等で受験最新情報を確認 ・夏期講座を受講し苦手分野の調整をする					・受験スケジュールを作成し受験校を決定する ・過去問を利用して志望校との距離を縮める ・センター試験をはじめ願書の準備を確実に実行					・大学入試の本番(力を出し切る) ・健康管理も受験勉強の一つと考える						

文理選択		進路志望模索		進路志望決定		入試に向けて										
オリエンテーション 受験体験講演会 学部学科ガイダンス 進路希望調査	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	進路希望調査 オープンキャンパス*1	学年の振り返り	進学説明会*4 大学個別ガイダンス*6 進路希望調査	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	進路希望調査 受験生の集会	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	学年の振り返り	進路講演会(保護者会) 進路希望調査 進学説明会*4 大学個別ガイダンス*6	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	進路調査(受験校) 総合型選抜・小論文対策 センター試験説明会	出願手続きの確認 受験カレンダー作成	学年の振り返り			
スタディーサポート*2 進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 「進学」ガイダンス配付*5 保護者会	夏期講座 勉強合宿 3者面談 受験特訓講座	スタディーサポート*2 個人面談*3 受験特訓講座 保護者会	冬期講座 受験特訓講座	進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 外部模試(特進)	受験特訓講座	スタディーサポート*2 進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 「進学」ガイダンス配付*5 保護者会	夏期講座 勉強合宿 3者面談 受験特訓講座 外部模試(特進)	スタディーサポート*2 個人面談*3 受験特訓講座	冬期講座 受験特訓講座	進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 外部模試(特進)	受験特訓講座	スタディーサポート*2 進研模試 個人面談*3 「進学」ガイダンス配付*5 保護者会 外部模試(特進)	夏期講座 勉強合宿 3者面談 受験特訓講座 外部模試(特進)	個人面談*3 進研模試 外部模試(特進)	冬期講座 受験特訓講座	センター試験 一般入試 受験対策授業

*1 オープンキャンパス

総合(探究)学習夏休み課題として、1~3年生で実施。憧れの大学の雰囲気を感じ、志望校決定に繋がっていきます。

*2 スタディーサポート

基礎学力・学習習慣の両面を測定するテストを実施。毎年の状況を自己チェックし、今後の改善・向上に役立ちます。

*3 個人面談

総合(探究)学習の時間を使い、この社会にはどんな仕事があるか、また大学の学部や学科では何を学べるのかなどを調べ、進路への意識を高めます。同時に、定期的に個人面談を繰り返すことで、よりよい将来を一緒に考えます。

*4 進学説明会

進路や大学入試に関する講演会、卒業生の受験体験聴講などを実施します。

*5 「進学」ガイダンス配付

受験体験記や受験上の注意等を記載した冊子を配付。受験への意欲を高める志望理由書等は複数の教員が添削し、専門分野について適切にアドバイスします。

*6 大学個別ガイダンス

40を超える大学関係者を校内に招いて個別にガイダンスを開催。志望校がより明確になります。



キャリア教育

「社会に求められ、貢献できる女性となる」視点で、基礎学力と社会人としての基礎力を育むリベラルアーツを展開しています。人としてのあり方や社会との関わり方、働く意義などを探究。自分の可能性を突き詰め、文理の選択、さらに大学選び、合格に必要な勉強を自主的に進めています。2者・3者面談で将来への道筋を共に考えていきつつ、進学説明会や大学個別ガイダンスなどで最新の情報を提供。校内で実施する各種講座や勉強合宿で第一志望合格に向けて学力を高め、多角的に力をつけていくことで選択肢を広げ、夢の実現をサポートしています。

進路指導について Q & A

Q 入学後、塾や予備校に通う必要はありますか?

A 受験特訓講座や、夏期・冬期講座、補講講座など、学内で万全のサポート体制をとっており、多くの生徒が参加しています。志望の進路によって、予備校の単科講習などを利用する生徒もいます。

Q 進路を考えるにあたり、職業体験などに参加できますか?

A 看護、福祉、保育など多様な体験の機会があり、多くの生徒が参加しています。掲示板に備えられた応募用紙に記入し、担当教員に提出します。職場体験により意識が向上し、入試の志望理由の一つにもなります。

Q 年間予定表に記載されていない、不定期の講座などはありますか?

A 生徒の状況を見守りながら、よりよい教育を目指し、学年や教科ごとに企画しています。2019年度は早朝英語講座、高3/ハイレベル英語、放課後の化学補講や英検対策などを実施。各教員が柔軟に学力アップをサポートしています。

Q 指定校推薦について最近の状況を教えてください。

A 難関私立大学をはじめ140大学以上に700以上の学校推薦型選抜枠があり、毎年およそ2割前後の生徒が活用しています。

予備校レベルの受験対策を校内で実施

志望校合格を後押しする校内プログラム

本校では、1年次から予備校講師を招聘した受験特訓講座をはじめとして、学力向上を後押しする各種講座を校内で開講。志望校に合わせて着実に学びながら、応用力と実践力を養います。また英検を活用した英語運用能力向上も成果をあげています。

進路指導

定期考査やスタディーサポートに基づく学力推移調査、進研模試結果の分析会など、担任と教科担当、進路指導教員が一丸となって、一人ひとりの生徒の学習状況を把握し、こまやかにサポート。確実に基礎学力を育んだ上で、女子の特性に合ったスモールステップで実力を培い、自信を持って意欲的に学習する環境をつくっています。学年が進むに従い、より高い目標にシフトする生徒が増え、切磋琢磨して成長していくのが和洋の校風。教員は、一般入試に十分に対応できる学力を身につけていけるよう、全力でバックアップしています。

夏期・冬期講座

志望校合格を目指す生徒のために、ハイレベルな内容の講座を中心として、夏と冬の長期休暇中に実施しています。2019年度の夏期講座は16講座が開講され、延べ438名が受講しました。

夏期講座	8月 I期:5日間 II期:5日間 (1日90分×3コマ)	※複数受講可能
冬期講座	12月下旬 3日間 (1日90分×3コマ)	※複数受講可能

夏期講座

- センター入試対策(現代文・古文)
- 古典文法～用語の復習・応用～
- 英文法基礎
- 英検2級合格
- 英語プレゼンテーション
- 数I「2次関数」基本～標準
- 数I「2次関数」応用
- 数IA共通テスト試行調査チャレンジ
- 数IIセンター試験対策
- 化学実験演習
- 化学演習
- 物理演習
- 生物演習
- 日本近代経済史
- ヨーロッパ前近代政治・社会史

冬期講座

- 英検2級
- 数I 三角比
- 数学B 平面ベクトル
- 数II 様々な関数の最大・最小
- 物理演習
- 日本史 史・資料読解演習
- センター試験にチャレンジ
- センター入試対策(現代文)

2019年度例

勉強合宿

勉強合宿は、1日10時間を超える勉強を通して、自学自習の習慣や忍耐力を身につけ、個々の学習体制を整えることを目的とした和洋の伝統行事です。特進コースは全員参加、進学コース・和洋コースは希望者が参加しています。長時間集中する学習体験には苦しみもありますが、卒業生にはかけがえのない思い出の一つになっているようです。



英語4技能運用能力

英語和洋ラウンドシステムの導入。これは教科書の読解にとどまることなく、4技能をバランスよく育てます。繰り返し練習を重ねることで内容定着をはかるだけでなく、学習内容を実生活や社会と関連させることで英語力を高めます。その成果として英検2級取得者の割合が急増、高校1・2年生で英検準1級取得者も出ています。



受験特訓講座

高い志をもつ生徒が集い、互いに切磋琢磨して実力をつけていく「受験特訓講座」。入試問題に精通した本校教員と受験の最前線に立つ予備校講師が、常により良い指導、一段高い講義を目指して研究を重ねながら指導します。高1は国語・数学・英語、高2では国語・数学・英語・化学・日本史・世界史、高3は演習を中心に国語・数学・英語・化学・日本史・世界史の講座を開講。1年間で進研模試の偏差値を10～20ポイント上げ、第一志望校合格に向かって邁進していきます。学力養成と同時に、大学での勉学に繋がるものの考え方や幅広い興味・関心も養う指導も特長です。

●2020年度開講予定講座

[高2]	国語	現代文・古文・漢文の基礎力～実践力養成
	日本史	中堅私大・女子大以上・国公立大対策 時代別要点確認、テーマ史
	世界史	中堅私大～難関私大・国公立大対策 古代～近代史の解説・演習
	数II B	大学入試問題を中心に受験力(得点力)アップ 問題解法と出題狙いの理解
	化学	化学基礎単元の内容確認、入試過去問演習、自主課題
	英語α(基礎)	単語集からの語彙テスト 高校英文法・語法(単元別)演習
	英語β(発展)	英検2級・準1級の語彙習得とテスト 英文法・語法の総合問題演習、頻出構文解説
[高3]	国語演習	中堅私大レベルの現代文・古文の入試対策
	日本史演習	中堅私大・女子大以上・国公立大対策 形式・レベル別演習、解法テクニック、論述対策
	世界史演習	中堅私大～難関私大・国公立大対策 入試問題演習、論述対策
	数IA演習	大学入試問題を中心に受験力(得点力)アップ 問題解法と出題狙いの理解
	数II B演習	大学入試問題を中心に受験力(得点力)アップ 問題解法と出題狙いの理解
	化学演習	MARCH以上レベルの単元確認、問題演習、自習課題
	英語読解演習α	英検準2級～2級の語彙習得とテスト 英文読解問題解説
	英語β(発展)	英検2級～準1級の語彙習得とテスト 英文読解問題解説、速読演習テストと解説
	英文法・語法演習	英検・難関私大レベルの文法・語法の解法、演習

受験サポート講座

学年や各教科担当教員が、生徒の状況に応じて開講します。始業前や放課後を活用し、一人ひとりを適切にサポート。早期から大学入試に向けて備えることが可能です。

- 数IA講座
- 英検準1級・難関大
- 英検2級対策
- 私大英語
- 英検準2級対策
- 英語センター対策

2019年度例

総合型選抜・学校推薦型選抜 小論文対策

総合型選抜・学校推薦型選抜で求められる志望理由書や小論文対策は、分野に合わせて各科の教員が専門的にサポート。面接やプレゼンテーションも複数の教員で指導します。

リメディアル講座

中学での数学・英語の履修範囲に不安をかかえる生徒に対し、週1回、放課後に補講講座を開講しています。単元を復習して「わからない」を解消した上で、自信をつけ、確かな学力を習得する土台づくりをサポートします。

自習室

毎朝7:00～8:20の間および放課後に1教室を自習室に設定し、学ぶ意欲に応え、向上心を育む学習環境を整えています。職員室前の質問スペースでは、各教科の教員が生徒の疑問に答え、個別に課題を出すことも日常の風景になっています。



進学について Q & A

Q 夏期・冬期講座は大学受験に向けた内容なのでしょうか。

A 夏期・冬期講座にも大学受験を意識した講座を設けています。また、通常授業の補講内容の講座もあります。

Q 各種講座について費用を教えてください。

A 夏期・冬期講座は無料。受験特訓講座は年間、高1:英・数・国 各30,000円、高2:英・数・国・世・化は各30,000円、日本史は15,000円、高3:英・数・国・化・世は各30,000円、世界史は15,000円。(2020年度予定) ※変更する場合があります。

Q 自習室はどのように活用されていますか？

A 自習室は80人以上が座れる広い教室を用意しているため、多くの生徒が時間を気にせず使うことができます。

Q 体育大学や芸術大学志望者のための進学サポートはありますか？

A 毎年、体育大学や芸術大学に進学しています。音楽・美術・書道などの芸術系大学志望者には、経験ある専門教員が個別にレッスンや指導を行い、受験までしっかりサポートしていきます。



修学旅行



体育大会



学園祭



4 Apr	始業式 入学式 オリエンテーション 新入生歓迎会 避難訓練	5 May	遠足(1・2年) 歌舞伎鑑賞(3年) 中間考査 進学説明会(2・3年) 教育実習 個人面談期間	6 Jun	個人面談期間 体育大会	7 Jul	期末考査 終業式 勉強合宿
8 Aug	夏期講座	9 Sep	始業式 学園祭 創立記念日(27日) 避難訓練	10 Oct	修学旅行(2年) 中間考査	11 Nov	マラソン大会(1・2年)
12 Dec	期末考査 生徒総会 終業式 冬期講座	1 Jan	始業式 入学試験	2 Feb	生徒会役員選挙 学年末考査(1・2年) 避難訓練	3 Mar	送別会 卒業式 修了式

希望者対象行事 ・オーストラリア語学留学(2週間・2ヵ月) ・ヨーロッパ文化研修(春休み) ・カナダ留学(1月下旬から1年間)

Events 年間行事

学園祭や体育大会などは生徒会や委員会が中心となって運営。協働しながら、自ら判断し行動するかけがえない経験を重ねます。高校2年次に実施する九州への修学旅行は、将来像や生き方を考える機会になっています。



学校生活の原動力として

私たち生徒会は、より主体的な学校生活を目指して活動しています。さまざまな形で学校行事に参加、とくに学園祭では中心となって準備・運営に携わっています。とても忙しい毎日ですが、行事が終わった後は大きな達成感とともに自分の成長を感じます。

生徒会長



遠足



海外文化研修



和洋生の1日

~ 8:30	登校
8:30~ 8:35	HR
8:35~ 8:45	読書
8:50~ 9:40	1時間目
9:50~10:40	2時間目
10:50~11:40	3時間目
11:50~12:40	4時間目
12:40~13:20	昼休み
13:20~14:10	5時間目
14:20~15:10	6時間目
15:15~	HR・清掃
放課後~	部活動
	各種講座
18:00	最終下校

学校行事について Q & A

Q 宿泊を伴う行事や活動には、どのようなものがありますか？

A 2年次の10月に、3泊4日で北九州へ修学旅行に行きます。他に希望者を対象とした勉強合宿や欧州・豪州語学留学、部活動での合宿などがあります。

Q 高校からの入学生も生徒会に入れますか？

A 半数以上が公立中学などからの入学生で、生徒たちはすぐに打ち解け、生徒会にも積極的に参加します。生徒会は学校行事を運営し、生徒全員が楽しく充実した学校生活を送れるよう活動しています。

Q 学園祭を見学したいのですが事前の申込みは必要ですか？

A 受験をお考えの方は、事前のお申込みの必要はなく、当日、自由に見学していただけます。

Q 海外語学研修に魅力を感じています。どのコースでも参加できますか？

A 本校では2年次に、2週間・2ヵ月間のオーストラリア語学留学を希望者対象に実施しています。特進コースは、2週間のみ参加が可能です。

Club Activities 部活動

約80%の生徒が部活動に参加。体力や技術の向上ばかりでなく、仲間との協調や、課題意識をもって練習に取り組む姿勢など、人として大切なことも学びます。18時に完全下校とし、安全にも配慮しています。

運動部

ダンス 卓球 水泳 陸上 ソフトテニス
ソフトボール バドミントン バスケットボール
バトン バレーボール ハンドボール 合気道

文化部

吹奏楽 演劇 茶道 華道 箏 書道
軽音楽 音楽 美術 英語(ECC) 栄養
被服・手芸 理科数学 生物 文芸

同好会 日本舞踊



和洋生に聞きました!

今の部活動に決めたきっかけは!?

第1位 好きだから。やってみたくて。

第2位 もともとやっていた。

第3位 新入生歓迎会、学園祭などの発表を見て。

他には、
伝統系部活動ならではの「お免状がいただけるから」「珍しい部活動だから」。
勉強系部活動では「苦手科目を克服したくて」「ネイティブの先生と話したくて」、
という回答もありました。
自分の時間も大事にしたい派は「勉強と両立できる」など、
無理のない範囲で、部活動を楽しんでいます。



和洋生に聞きました!

今の部活を続けられている理由は!?

第1位 先輩、後輩の仲の良さ、
部活動内の雰囲気良さ。

第2位 部活動が楽しいから。好きだから。

第3位 顧問の先生、コーチ、師範の先生の支え。

他には、
「もっと上手になりたい」などの向上心や、
「達成感」「夢のため」などの回答がありました。



部活動実績(2019年度)

卓球部 全国大会出場

水泳部 国民体育大会出場 全国大会出場

書道部 全国大会出場

ダンス部 全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸 入選

部活動について Q & A

Q 部活動や同好会は必ず参加しなければなりませんか?

A 全員参加ではなく、入部はあくまでも本人の自由です。本校では、部活動や同好会に多くの生徒が所属し、仲間とともに技術や体力の向上に励んでいます。

Q 部活動の活動時間について教えてください。

A 下校時の生徒の安全、家族との時間や家庭学習の時間にも配慮し、原則として18時に完全下校としています。

設備について Q & A

Q お弁当を作れない日などに学食の利用はできますか?

A お弁当持参の生徒が多いですが、学食で昼食を食べることができます。また、購買部でも、パンやおにぎりを販売しています。土曜日は大学東館18階ラウンジで食事を楽しむこともできます。

Q 教室に冷暖房の設備はありますか?

A 年間を通じて快適な環境で学習できるよう、冷暖房設備を完備しています。

キャンパス・設備

中高大が共に学び合う理想の環境

江戸川を望む高台に広がる中・高・大連携キャンパスでは、講義や実習など様々な交流が行われ、和洋ならではの学びを展開。最新設備が充実した校舎内には季節の花などを飾り、優しい雰囲気を出しています。



体育館
アリーナや更衣室、シャワールーム、学生ホール(食堂)などを備えています。



礼法室「洗心」
茶道の授業を行う日本間。和室での作法や立ち居振る舞いを学びます。



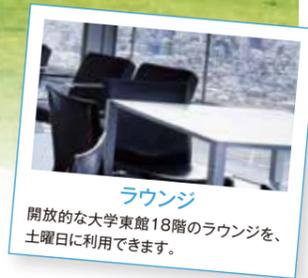
CAL教室・第2CAL教室
約140台のパソコンを完備。情報の授業や調べ学習などに活用します。



学生ホール
体育館1階にある食堂。焼きたてパンやお弁当の販売もしています。



温水プール
体育館の1階にあり、水泳授業や部活動に使われます。



ラウンジ
開放的な大学東館18階のラウンジを、土曜日に利用できます。



購買部
文房具はもちろん、飲み物やパンも販売。和洋グッズもあります。



安心して学べる環境と、安全教育を徹底

防災

- 地震とその2次火災を想定した避難訓練を年3回実施
- 各クラスに避難経路図を掲示
- 設置機器
 - 緊急地震速報受信装置
 - 緊急一斉配信システム (NTT子ども安全連絡網Fair Cast)
 - 放射能測定器2台
 - AED(心肺蘇生器)5台

セキュリティ

- 不審者を想定した訓練を年1回実施
- 正門に守衛が常駐
- 防犯カメラを要所に設置
- 防犯モニターを職員室で常時監視
- 各教室に非常警報装置を設置

制服

伝統のセーラー服の端正な身だしなみ、品位ある姿が、和洋生の基本です。



和洋女子大学
学長 岸田 宏司

2018年新設
看護学部

地域医療に貢献する優れた看護専門職を育成

看護学科

2020年4月誕生
国際学部

英語コミュニケーション学科

国際学科

人文学部

日本文学文化学科
日本文学専攻 書道専攻 文化芸術専攻

心理学科

こども発達学科

家政学部

服飾造形学科

健康栄養学科

家政福祉学科

和洋の原点

堀越千代は、明治の世にあって、日本の近代化のために、経済的・人間的に社会で自立できる女性の育成を目指して和洋を創設しました。それはまさに時代が求める女性教育を実践する和洋の原点であり、この理念は今日もなお、その輝きを失うことなく受け継がれています。



創設者 堀越千代

創立と沿革

1897(明治30)年、創設者である堀越千代が、東京の麹町区飯田町(現在の千代田区富士見)に設立した裁縫の各種学校「和洋裁縫女学院」が和洋の歴史の始まりです。それは日本で初めて洋裁を教育に取り入れた画期的な学び舎でした。近代化に向けて邁進していた当時の日本では、女性の教育や役割を重視する新しい考え方が芽生えており、こうした時代の流れの中で、刺しゅうや編み物、割烹、習字、図画、数学、英語、教育学、家政学などの授業を次々と開講。教員や生徒も大幅に増え、この時の目覚ましい発展が、今日までの本学園の成長の基盤となっています。

年表

令和2年 2020	平成30年 2018	平成29年 2017	平成27年 2015	平成18年 2006	平成9年 1997	平成4年 1992	昭和57年 1982	昭和25年 1950	昭和24年 1949	昭和23年 1948	昭和21年 1946	昭和3年 1928	明治34年 1901	明治30年 1897
フアッションテクニクス科募集停止	中学校校舎移転	和洋学園創立120周年	新体育館プール竣工	被服科をファッションテクニクス科へ改称	和洋学園創立100周年	和洋国府台女子高等学校 同中学校と改称	中学校を市川市国分に移転	同中学校と改称	和洋女子大学附属国府台女子高等学校	和洋女子高等学校が和洋女子大学に昇格	和洋女子中学校設置	和洋女子高等学校設置	和洋女子専門学校を現在地に移転	和洋女子専門学校を現在地に移転

卒業生からのメッセージ

Messages from graduates

穏やかで明るい校風の中、将来の目標に向かいまっすぐに進む3年間。和洋での学びの真価は、大学生や社会人となった時にも、揺るぎない核となって、その活躍や人生を支えます。いま、生き生きと道を切り拓いている卒業生がどのような高校時代を過ごし、どんな目標に向かって努力しているか。そのメッセージにはそれぞれの個性とともに、和洋生のDNAも感じられることでしょう。



勉強と新体操。
どちらも全力の私を支え、
可能性を広げてくれた和洋。

千葉大学教育学部小学校コース

特進コース2020年3月卒業 伊藤 成美

小学校の先生が夢で、千葉大学を志望校に決めました。特進コースは7時間授業の日があり、5歳から続けてきた新体操との両立に悩んだ時もありましたが、負けるものかがんばり通し、新体操では高2の冬の県大会で2位となり全国大会に出場。受験に向けては校内の講座も活用し必死で勉強。理系クラスは科目によっては生徒3人の授業でセンターレベルを徹底的に学べたこともあり、模試のたびに得点が上がって自信になりました。また2次試験に向けて筆記の添削や面接の練習をしていただき、心強かったです。和洋の先生方のように、一人ひとりの「わからないこと」に気づき親身にサポートできる教員を目指して学んでいきます。



**大学も大好きな和洋で学び、
食を通して
健康と幸せを届けたい。**

和洋女子大学家政学部健康栄養学科

進学コース2020年3月卒業 橋本 佳奈

説明会で会った先輩達の上品な姿に憧れて高校から入学。2年次からの理系クラスは、真面目で穏やか、勉強を教え合う雰囲気が大好きでした。部活動はバトン部に所属し、自分達で考えた振付を練習し、発表したことがとてもよい思い出です。先生方がどんな時も支えてくださる和洋で学び、いろいろなことを大切に感謝できる人になりました。進路では、管理栄養士を目指し様々な大学を見学しましたが、研究内容や環境含め和洋女子大に勝る大学がないと実感し、内部進学を決心。他の大学や企業と連携した商品開発も楽しみです。夢はカフェを開くこと。かわいらしくておいしいメニューで、健康と幸せを届けたいです。



**部活動も勉強も
がんばりぬいた経験を力に、
二つの夢を追いかける。**

北里大学看護学部看護学科

進学コース2020年3月卒業 笠本 遥花

二人の姉が和洋で、母にも勧められたことと、部活動や語学研修も目的で高校から入学。高校では何事も自分に負けずがんばりぬくと心に誓っていました。部活動は、入学後の部活動体験を通して強豪の水泳部に入部を決意。ほぼ初心者でしたが、毎日、部活動ノートをつけて復習し、課題を意識して練習。そんなPDCAの習慣は勉強面でも役立ちます。練習は毎日あるため、授業で教わることは授業内で理解するよう努めて試験対策をしました。将来の夢は、看護師かCA。大学は看護を選びましたが、看護学や保健師・助産師の資格、緊急時に冷静な判断を下せる資質はCAにも有利です。どちらの夢も諦めず挑戦していきます。



**和洋で培った精神で
困っている人に寄り添い、
力になれる仕事を。**

学習院大学文学部心理学科

進学コース2020年3月卒業 森本 里菜

いくつかの学校を見学し、和洋ののびのびとした雰囲気を気に入り、進学コースを選択。入学後は、楽しい親友と出会い、やさしいクラスメイトにも囲まれて、メリハリのある生活ができたと思います。学習院大学に学校推薦型選抜で進学しようと思ったのは2年生の夏。12歳下の弟との生活で発達心理学に興味を湧き、育児に苦勞する母を支えてくれた臨床心理士に憧れたことが心理学を選んだ理由です。まだ将来は決めかねていますが、悩んでいる人に寄り添い、解決に向けて役立てる仕事に就きたいと考えています。わからないところを教え合い困った時は励まし合う。そんな和洋らしさを仕事でも大切にしていきたいです。